

指定管理者制度導入施設の運営状況（平成27年度）

1. 施設名等

施設名	大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館	所在地	杵築市山香町大字日指1番地1
		電話番号	0977-28-7111
		ホームページ	http://oita-agri-park.or.jp/

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 所在地 指定期間	(公社)大分県農業農村振興公社 大分市舞鶴町1丁目4番15号 平成23年4月1日～28年3月31日	県の所管部課 (局・室)	農林水産部 地域農業振興課 TEL : 097-506-3582
-------	-------------------	---	-----------------	-------------------------------------

3. 施設の概要

設置年月日	平成13年4月21日		
設置根拠	大分農業文化公園の設置及び管理に関する条例 大分県都市農村交流研修館の設置及び管理に関する条例		
設置目的	<p>(大分農業文化公園)</p> <p>①豊かな自然と親しみながら、農業・農村の文化等に関し学習する機会を提供することにより、農業・農村及び自然環境に対する県民の理解を深めるとともに、新しい農業・農村づくりに資する。</p> <p>(大分県都市農村交流研修館)</p> <p>②都市と農村との交流の促進を図るとともに、農村女性の能力の開発及びネットワークの形成に資する。</p>		
事業内容	<p>(大分農業文化公園)</p> <p>①農業文化公園の施設及び設備の利用に関すること。 ②農業・農村に係る情報の提供に関すること。 ③都市と農村との交流の促進に関すること。 ④①～③に掲げる事業のほか、農業文化公園の目的を達成するために必要な事業。</p> <p>(大分県都市農村交流研修館)</p> <p>①都市と農村との交流に関する研修等を行うこと。 ②農村女性の能力の開発及びネットワークの形成に関する研修等を行うこと。 ③農業・農村に関する情報を収集し、及び提供すること。 ④交流研修館の施設及び設備の利用に関すること。 ⑤①～④に掲げる事業のほか、交流研修館の目的を達成するために必要な事業。</p>		
施設内容	メイン施設(事務室、物産館、花昆虫館、レストラン、大分県都市農村交流研修館)、みどりの広場、フラワーガーデン、薬草薬木園、果樹園、クラインガルテン、体験農園、コテージ、オートキャンプ場、つばき園、花木園、ピクニック広場、駐車場、電動トラムカー、その他施設(貸し自転車、ボート、大型遊具等)		
使用料等	<p>【大分農業文化公園：利用料金】</p> <p>オートキャンプ場利用料：4,100円/泊、デイキャンプ(日帰り)：1,850円/回、コテージ利用料：10,300円/泊(週末等14,400円/泊)、クラインガルテン利用料：12,300円/年、ボート：1,000円/30分、自転車：310円/2H、電動トラムカー：210円/回</p> <p>【大分県都市農村交流研修館】</p> <p>大研修室：3,000円/H、研修室：1,250円/H、会議室：820円/H、手づくり工房：930円/H、調理実習室：620円/H、和室：410円/H、マイク：460円/本</p>		
閉館日	毎週火曜日、1月1日(ただし、臨時に休園し、又は休園日に開園することがある。)		

4. 目標指標の達成状況

(大分農業文化公園)

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
年間来場者数	平成24年度	330,000	286,574	86.8%
	平成25年度	330,000	239,655	72.6%
	平成26年度	330,000	278,670	84.4%
	平成27年度	330,000	295,198	89.5%

(大分県都市農村交流研修館)

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
研修充足率(%)	平成24年度	80	92.5	115.6%
	平成25年度	80	95	118.8%
	平成26年度	80	94	117.5%
	平成27年度	80	92	115.0%

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
研修満足度(%)	平成24年度	80	93.9	117.4%
	平成25年度	80	92	115.0%
	平成26年度	80	93	116.3%
	平成27年度	80	95	118.8%

5. 施設の利用状況
(大分農業文化公園)

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成24年度	42,961	52,703	12,737	17,595	29,023	23,378	
	平成25年度	27,054	45,182	9,457	18,320	19,927	28,017	
	平成26年度	17,691	55,745	14,782	18,203	30,504	38,549	
	平成27年度	28,263	50,491	13,748	13,761	30,820	50,319	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成24年度	30,175	16,461	7,377	7,919	13,485	32,760	286,574
	平成25年度	20,928	17,554	6,675	7,438	8,453	30,650	239,655
	平成26年度	20,069	26,539	6,939	7,781	12,621	29,247	278,670
	平成27年度	29,520	22,780	9,357	7,834	12,145	26,160	295,198

(大分県都市農村交流研修館)

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成24年度	507	13,280	1,239	827	1,329	1,111	
	平成25年度	627	13,546	1,199	430	1,359	1,047	
	平成26年度	383	14,560	1,088	666	1,475	1,218	
	平成27年度	1,111	12,674	1,631	1,410	617	1,383	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成24年度	4,688	1,666	1,492	199	318	1,138	27,794
	平成25年度	4,663	1,445	647	120	309	913	26,305
	平成26年度	2,472	2,392	1,062	698	739	1,548	28,301
	平成27年度	4,470	1,286	549	598	790	1,196	27,715

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	園内4カ所(物産館カフェ、物産館授乳室前、西管理事務所、東管理事務所)にアンケートを設置し、回収箱にて回収。
	実施結果	939件の回答 ・公園利用の目的「レジャー・遊び」34.8%、「イベント」48.9%、「コテージ・キャンプ場利用」7.1% ・満足度「大変満足」47.3%、「ほぼ満足」39.6%、「普通」10.2% ・入園者の種類「家族」73.3%、「友人」7.7%、「夫婦」6.8% ・利用回数「初めて」29%、「2回」15%、「3回」9.8%、「4～9回」25.3%、「10回以上」18.1% ・情報の入手先「チラシ」26.2%、「ホームページ」14.3%、「テレビ」11.3%、「新聞」10.8%、
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況
アシスト付き自転車を導入してほしい。		新規にアシスト付き自転車を10台導入した。
貸し自転車(ペアバイク)の貸出時間が短いので長くしてほしい。		ペアバイクの貸出時間を従来の1時間から2時間へ延長し対応した。
駐車場の白線が見にくいので分かりやすくしてほしい。		駐車場の白線を引き直し対応した。
雨の日でも遊べるように屋内のスペースを拡充してほしい。		キッズコーナーの横に県産木材を使用した「木の子どもエリア」を新設し、県産木材を使用した玩具を導入した。
カフェの食品を増やしてほしい。		外部団体などと協力して季節の商品を開発するなど、提供食品数を増やし、季節毎に入れ替えをするなど取り組んでいる。

7. サービス向上に係る主な取組内容

<p>サービス提供体制の強化</p>	<p>〈大分農業文化公園〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 従来より要望の多かった身体障害者用のトイレを物産館入り口付近に新しく設置した。 ○ 雨天時でも多くの利用者に訪れていただけるよう物産館内「キッズコーナー」横に県産木材を使用した、「木の子どもエリア」を新設し、県産木材を使用した玩具も併せて導入した。 ○ カフェの商品開発に努め、季節毎に新商品を開発するなどし、提供する商品がマンネリ化しないようにした。 ○ また、関係団体、市町村、企業と連携し県産野菜、米の消費拡大を目指した「創作どんぶりフェスティバル」や「米フェス」などを開催し、県産農産物の情報提供に努めた。 ○ 新商品の発表合わせ、試食のモニターを募集、報道機関(新聞・TV・ラジオ局など)に営業活動を強化し、効果的な広報活動に努めた。 ○ 研修館入り口に新たに「国東半島宇佐地域世界農業遺産展示コーナー」を設け、多くの入園者に情報発信している。また、県のPR動画の放映や市町村の観光パンフレットを設置し配布するなど、観光面での情報発信も行った。 ○ 公園の正面ゲート、東ゲートへの案内看板をインターチェンジ方向から2箇所、県道42号方面から2箇所に設置をした。 ○ イベント毎にチラシ、ポスターを作成し、マスメディアに情報提供するとともに、交通機関、観光施設等に設置するとともに、立地企業や福祉施設等にも幅広く配布した。また、東九州自動車道開通にともない北九州、山口、宮崎方面の観光施設にも配布した。 ○ 公園ホームページを利用者にとって見やすいように改修するとともに、SNSでイベント情報を迅速に配信した。 ○ 園内コテージ・キャンプ場の稼働率向上のため、アウトドア専門企業に営業し、チラシを設置してもらうなど告知活動に取り組んだ。 <p>〈大分県都市農村交流研修館〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子ども向け講座の日程を公園開催のイベントと日程を合わせるなどし、多くの方に参加できるようにした。 ○ アンケート結果に基づき、講座の新設や見直しを行うとともに、リピーターにとっても飽きがこない内容にするなど常に改善受講生の立場に立った運営をおこなった。
<p>イベント等の充実</p>	<p>〈大分農業文化公園〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 世界農業遺産については、展示コーナーの充実、散策コースの設置、椎茸の駒打ち体験、椎茸の収穫体験と一つのイベントでなく、多くの体験を通じて幅広く学べるように行った。 ○ 公園だけが運営するイベントの形態から、本年度は市町村、農業団体、企業、教育機関等と連携して運営する形態のイベント「どんぶりフェスティバル」、「米フェス」、「いもフェス」を開催したところ、多くの入園者から高評価を得た。 ○ 前年好評だった平日の収穫体験を、今年度から初夏から冬まで長期に開催し、内容の充実を図った。 ○ 新しくみどりの広場に「遊び新発見」としてダンボールを使用した迷路や遊具を設置することにより、公園のメインゲートであるファミリー層へ新たな遊びの場を提供した。 ○ 昨年度、好評をえた「いもフェス」などのイベントについては、連携先を増やし、無料配布や販売を拡充させるなど充実を図った。 ○ 入園者が減少する12月、1月にクリスマスイベントなどの新規イベントを開催するとともに、子どもが楽しく遊べるダンボール箱迷路を設置するなど、イベントの充実を図った。 <p>〈大分県都市農村交流研修館〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各種講座の講師として、農村女性をはじめ、地元の人材を活用して実施した。 ○ アンケートの意見などを受け、新規講座を設けたり、講座の内容を変えるなど内容の向上に努めている。

8. 管理に係る収支の状況

(単位：千円)

(大分農業文化公園)

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
収入額(A)		185,224	177,711	180,447	193,280
内 訳	県からの委託料	100,125	100,125	102,986	102,986
	サービス改善提案事業委託料	1,050	1,050	1,080	1,080
	利用料金	25,835	25,271	24,899	29,974
	飲食収入	14,666	13,609	12,966	13,922
	物品販売収入	42,739	36,844	37,760	41,093
	その他収入	809	812	757	4,225
支出額(B)		184,063	177,321	180,447	196,589
内 訳	人件費	69,955	65,484	70,108	71,251
	維持管理費	50,717	55,989	54,835	60,929
	事業費	62,341	52,906	54,424	59,251
	サービス改善提案事業委託料	1,050	1,050	1,080	1,080
	その他支出	0	0	0	0
	他会計への振替額(修繕費等として積み立ててきたものの精算等)	0	1,892	0	4,078
収支差額(A-B)		1,161	390	1	-3,309

(大分県都市農村交流研修館)

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
収入額(A)		25,067	25,240	25,977	25,766
内 訳	県からの委託料	21,940	21,940	22,567	22,567
	利用料金	764	815	1,004	923
	事業収入	2,362	2,484	2,405	2,275
	自主事業収入	0	0	0	0
	その他(受取利息)	1	1	1	1
支出額(B)		25,059	25,240	25,977	25,798
内 訳	人件費	5,840	6,146	6,309	6,411
	維持管理費	13,960	14,275	14,150	14,307
	事業費(研修関係事業)	4,644	4,730	4,518	4,434
	自主事業費	0	0	0	0
	その他	615	89	1,000	646
収支差額(A-B)		8	0	0	-32

9. 施設使用料等の収入状況

〈大分農業文化公園〉

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成24年度	3,068	4,057	1,133	2,295	5,575	2,271	
	平成25年度	2,869	4,287	830	2,785	4,724	3,288	
	平成26年度	1,624	5,020	1,320	2,139	4,666	3,381	
	平成27年度	2,308	4,727	1,474	2,416	5,389	5,510	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成24年度	3,188	1,618	81	252	450	1,847	25,835
	平成25年度	1,898	1,655	155	335	340	2,105	25,271
	平成26年度	1,677	2,382	110	316	368	1,895	24,899
	平成27年度	3,088	2,276	230	304	341	1,911	29,974

〈大分県都市農村交流研修館〉

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成24年度	38	108	61	41	69	70	
	平成25年度	5	146	104	51	103	86	
	平成26年度	13	138	105	40	140	117	
	平成27年度	59	144	118	65	92	89	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成24年度	133	28	85	34	21	76	764
	平成25年度	94	46	71	0	43	66	815
	平成26年度	129	94	40	55	51	82	1,004
	平成27年度	65	58	19	77	93	44	923

10. 指定管理者の管理体制

施設管理体制	大分県農業農村振興公社 大分農業文化公園管理事務所 園長（プロパー）							
	総務班班長（契約社員）班員2名（契約社員2名） 企画営業班長（契約社員）班員6名（契約社員6名） 施設管理班長（契約社員）班員5名（契約職員4名嘱託1名） 農場班長（契約社員）班員3名（プロパー1名契約1名嘱託1名）							
	職員数 (H 27.4.1)	正規職員	パート	嘱託	他社から派遣	臨時職員	その他	合計
		2	0	3	0	12	0	17

11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> 世界農業遺産研修会 人権研修会 動物取扱責任者研修会 先進地視察
安全対策等	<ul style="list-style-type: none"> 緊急用ボート操作研修会 全国安全週間説明会 消防防火訓練 消防防災訓練 等